



ひよどり山

4月号

八王子市暁町3-1-1 TEL042-625-6431 令和8年4月10日（第1号）

規律・学力・自己有用感

校長 山下 久也

4月8日の入学式で87名の新入生を迎え、本年度の教育活動が本格的にスタートしました。年度当初にあたり、本年度の学校経営の方針についてお知らせします。

〔目指す学校〕

- 生徒が生き生きと活躍できる学校
- 自主・自律の精神を培うことのできる学校
- 生徒・保護者・地域・教職員が誇りをもてる学校
- ◎教育目標＝目指す生徒像
 - ・自ら考え、進んで学ぶ生徒
 - ・正しく判断し、責任ある行動をとる生徒
 - ・心身をはぐくみ、優しくたくましい生徒

〔今年度の取組目標と方策〕

（1）教育活動の目標

- ①授業を通じて、確かな学力と主体的に学びに向かう力を養う。
- ②学校行事や体験活動を通じて、コミュニケーション能力や豊かな表現力を育成する。
- ③学校生活全体を通じて、自他を大切にす精神と正しい判断力を身に付けさせる。

（2）重点目標 ※「規律・学力・自己有用感」

- 【1】人権感覚と規範意識の確立
- 【2】学びに向かう力の育成と基礎学力の定着
- 【3】自己有用感の育成…最重点項目

最重点目標は昨年度に引き続き、【3】の「自己有用感の育成」です。似たような言葉に、「自己肯定感」や「自尊感情」がありますが、本校ではあえて「肯定感＝自信・自尊心」ではなく、「有用感＝役に立つ」という言葉を用いています。

人の役に立った、感謝された、認められた、という意識が「自己有用感」です。自分と他者との関係の中で、自他ともに価値を認められることで生まれる「根拠のある自信」であり、その重要性を私たち教師が意識して教育を行うためのキーワードが、「自己有用感」だと考えています。授業や学校行事など様々な教育活動において、子供たちが他者から認められる経験を積み重ねることが、自分や人間関係に自信をもち、未来に向かってたくましく生きる生徒の育成につながると考えています。

また本年度は、【1】の「人権感覚と規範意識の確立」にも、より積極的に取り組んでまいります。
中学生ともなれば、自ら課題を見つけ解決していく学習や、学校行事、生徒会や部活動などに主体的に取り組む姿勢が求められます。そして自分で正しく判断し行動する力を身につけるためには、日々の学校生活が、良質な学びの場である必要があります。学習規律を確立することはもちろん、礼儀やマナー、TPOに応じた立ち振る舞いや挨拶などの指導を通じて、安心安全な学習環境が継続できるよう、学校全体で取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様におかれましては、本年度も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校からの連絡・学校への連絡について

学校からご家庭への連絡は、以下の携帯電話からかける場合があります。学校からの電話だと識別できるよう、番号の登録をお願いいたします。

本校の携帯電話番号（2回線） 070-1173-4249 070-1173-4250

※保護者から学校への連絡は、固定電話[042-625-6431]へおかけください。

学校の電話は夜間や休日には自動応答メッセージに切り替わります。電話がつかない場合は、翌日以降の勤務時間内にご連絡をお願いします。

緊急の場合には、市役所・警察・消防などの専門機関へご連絡をお願いします。個別の面談についても、学校の勤務時間内での対応にご協力をお願いします。

自動応答電話メッセージとなる時間帯（ひよどり山中）

- 平日 4月～9月…………… 18：45～翌朝7：45
- 10月…………… 18：30～翌朝7：45
- 11月～1月…………… 18：00～翌朝7：45
- 2月・3月…………… 18：30～翌朝7：45
- 毎週水曜日（部活動無し）…………… 16：45～翌朝7：45
- 長期休業中平日…………… 16：45～翌朝8：15
- 土日・祝日・学校閉庁日…………… 終日

※学校行事その他の事情により時間等が変更になる場合があります

《人事異動について》